



平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年8月7日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社アルファ
 コード番号 3434 URL <http://www.kk-alpha.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員
 四半期報告書提出予定日 平成27年8月7日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 川名 祥之
 (氏名) 斉藤 雄一

TEL 045-787-8401

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	12,450	1.8	352	0.9	248	18.2	△74	—
27年3月期第1四半期	12,226	△0.7	349	179.4	210	△76.1	22	△96.1

(注) 包括利益 28年3月期第1四半期 256百万円 (—%) 27年3月期第1四半期 △410百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	△7.78	—
27年3月期第1四半期	2.35	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第1四半期	56,702	29,840	51.1	3,035.82
27年3月期	55,468	29,844	52.1	3,025.28

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 28,999百万円 27年3月期 28,899百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
27年3月期	—	15.00	—	15.00	30.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	15.00	—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	24,200	1.6	500	28.3	500	△25.1	150	△71.4	15.70
通期	50,000	2.9	2,000	21.1	2,000	△20.5	1,500	△25.0	157.03

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

28年3月期1Q	10,200,000 株	27年3月期	10,200,000 株
28年3月期1Q	647,431 株	27年3月期	647,431 株
28年3月期1Q	9,552,569 株	27年3月期1Q	9,552,602 株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信に関しましては、四半期レビュー手続の対象外であり、四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続が実施済みです。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する説明	2
(2) 連結財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の世界経済は、米国では労働市場の回復を背景にした個人消費の拡大から力強さを示し、欧州では緩やかな回復基調となりました。一方、中国及び新興国では引き続き経済成長の減速傾向が見られました。

日本経済は、個人消費の持ち直しが見られ、緩やかな回復基調で推移しました。

当社グループの属する自動車業界では、北米を中心に海外生産は伸びましたが、国内の生産は落ち込みました。

セキュリティ機器業界では、国内の住宅着工戸数において消費増税の反動からの回復傾向がみられました。

当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は124億50百万円と前年同四半期に比べ、2億23百万円（1.8%）の増収となりました。利益につきましては、営業利益は3億52百万円と前年同四半期に比べ、3百万円（0.9%）の増益となりました。経常利益は2億48百万円と前年同四半期に比べ、38百万円（18.2%）の増益となりました。親会社株主に帰属する四半期純損失は、海外子会社の税金が昨年よりも増加したこと等により74百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純利益22百万円）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

自動車部品事業（日本）

自動車部品事業（日本）におきましては、主要得意先の国内販売が伸びず、売上高は28億63百万円と前年同四半期に比べ、2億42百万円（△7.8%）の減収、営業損失は2億64百万円（前年同四半期は営業損失2億94百万円）となりました。

自動車部品事業（北米）

自動車部品事業（北米）におきましては、主要得意先の自動車生産台数の増加により、売上高は36億41百万円と前年同四半期に比べ、2億88百万円（8.6%）の増収、営業利益は生産合理化の効果により1億61百万円（前年同四半期は営業損失70百万円）となりました。

自動車部品事業（アジア）

自動車部品事業（アジア）におきましては、新たにALPHA KOREA Co., Ltd. を連結したことに伴い、売上高は53億66百万円と前年同四半期に比べ、2億3百万円（3.9%）の増収であったものの、営業利益は中国での減産影響により、3億93百万円と前年同四半期に比べ、61百万円（△13.5%）の減益となりました。

セキュリティ機器事業（日本）

セキュリティ機器事業（日本）におきましては、主要得意先の在庫調整等により、売上高は15億65百万円と前年同四半期に比べ1億35百万円（△8.0%）の減収、営業利益は、円安による海外生産品の輸入コストへの影響等により51百万円と前年同四半期に比べ24百万円（△32.0%）の減益となりました。

セキュリティ機器事業（海外）

セキュリティ機器事業（海外）におきましては、売上高は6億40百万円と前年同四半期に比べ、89百万円（16.3%）の増収、営業利益は41百万円と前年同四半期に比べ24百万円（△37.8%）の減益となりました。

(2) 連結財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末における総資産は567億2百万円となり、前連結会計年度末に比べ12億33百万円の増加となりました。また、有利子負債は前連結会計年度末に比べ、4億85百万円増加し、142億41百万円となりました。

流動資産は、受取手形及び売掛金が6億84百万円減少したものの、現金及び預金が16億57百万円増加したこと等により、6億55百万円増加し、293億65百万円となりました。

固定資産は、投資その他の資産が5億46百万円増加したこと等により、5億78百万円増加し、273億25百万円となりました。

流動負債は、支払手形及び買掛金が10億14百万円増加したこと等により、6億71百万円増加し、141億47百万円となりました。

固定負債は、長期借入金が3億72百万円増加したこと等により、5億66百万円増加し、127億14百万円となりました。

また、純資産は、利益剰余金が2億18百万円減少したこと等により、4百万円減少し、298億40百万円となりました。

以上により、自己資本比率は前連結会計年度末の52.1%から1.0ポイント減少し、51.1%となりました。

(3) 連結業績予想に関する説明

平成28年3月期の連結業績予想につきまして、平成27年5月12日に公表いたしました連結業績予想に変更はございません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

なお、特定子会社の異動には該当していませんが、当第1四半期連結累計期間より、ALPHA KOREA Co., Ltd. は重要性が増したため、連結の範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。）等を当第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、当第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

これによる損益に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,355	8,012
受取手形及び売掛金	11,076	10,391
商品及び製品	2,074	2,092
仕掛品	1,108	1,077
原材料及び貯蔵品	5,066	5,091
その他	3,045	2,716
貸倒引当金	△15	△16
流動資産合計	28,710	29,365
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	6,146	6,061
機械装置及び運搬具（純額）	5,320	5,344
土地	1,685	1,679
その他（純額）	4,167	4,212
有形固定資産合計	17,319	17,296
無形固定資産		
のれん	906	883
その他	353	432
無形固定資産合計	1,260	1,316
投資その他の資産		
投資有価証券	5,731	6,265
その他	2,434	2,446
投資その他の資産合計	8,166	8,712
固定資産合計	26,747	27,325
繰延資産	10	10
資産合計	55,468	56,702
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,528	6,542
短期借入金	3,751	3,841
未払法人税等	343	298
賞与引当金	425	599
製品保証引当金	173	174
事業構造改善引当金	211	206
その他	3,042	2,484
流動負債合計	13,475	14,147
固定負債		
社債	600	600
長期借入金	7,497	7,870
退職給付に係る負債	63	63
資産除去債務	43	42
その他	3,944	4,137
固定負債合計	12,148	12,714
負債合計	25,623	26,861

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,760	2,760
資本剰余金	2,952	2,952
利益剰余金	16,894	16,676
自己株式	△578	△578
株主資本合計	22,028	21,810
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,253	3,631
為替換算調整勘定	3,617	3,558
その他の包括利益累計額合計	6,870	7,189
非支配株主持分	945	840
純資産合計	29,844	29,840
負債純資産合計	55,468	56,702

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	12,226	12,450
売上原価	10,336	10,536
売上総利益	1,890	1,914
販売費及び一般管理費	1,540	1,561
営業利益	349	352
営業外収益		
受取利息	13	21
受取配当金	32	28
不動産賃貸料	9	10
還付金収入	—	24
その他	72	29
営業外収益合計	127	114
営業外費用		
支払利息	53	52
為替差損	189	141
その他	25	23
営業外費用合計	267	218
経常利益	210	248
特別利益		
固定資産売却益	83	4
特別利益合計	83	4
特別損失		
固定資産除却損	0	0
その他	0	—
特別損失合計	0	0
税金等調整前四半期純利益	293	253
法人税、住民税及び事業税	207	267
法人税等調整額	28	40
法人税等合計	235	308
四半期純利益又は四半期純損失(△)	57	△55
非支配株主に帰属する四半期純利益	34	19
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	22	△74

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	57	△55
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	101	377
為替換算調整勘定	△569	△65
その他の包括利益合計	△467	311
四半期包括利益	△410	256
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△405	236
非支配株主に係る四半期包括利益	△4	19

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

- I 前第1四半期連結累計期間（自平成26年4月1日 至 平成26年6月30日）
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント						調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	自動車 部品事業 (日本)	自動車 部品事業 (北米)	自動車 部品事業 (アジア)	セキュリテ ィ機器事業 (日本)	セキュリテ ィ機器事業 (海外)	計		
売上高								
外部顧客への 売上高	2,366	3,343	4,683	1,695	138	12,226	—	12,226
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	739	8	479	5	411	1,644	△1,644	—
計	3,105	3,352	5,163	1,700	550	13,871	△1,644	12,226
セグメント利益 又は損失 (△)	△294	△70	455	75	66	230	119	349

- (注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額119百万円は、セグメント間取引消去119百万円であります。
2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

- II 当第1四半期連結累計期間（自平成27年4月1日 至 平成27年6月30日）
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント						調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	自動車 部品事業 (日本)	自動車 部品事業 (北米)	自動車 部品事業 (アジア)	セキュリテ ィ機器事業 (日本)	セキュリテ ィ機器事業 (海外)	計		
売上高								
外部顧客への 売上高	2,074	3,631	5,028	1,557	160	12,450	—	12,450
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	788	9	338	7	480	1,625	△1,625	—
計	2,863	3,641	5,366	1,565	640	14,076	△1,625	12,450
セグメント利益 又は損失 (△)	△264	161	393	51	41	383	△30	352

- (注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△30百万円は、セグメント間取引消去△30百万円であります。
2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。